# 面接指導結果報告書 及び 事後措置に係る意見書

本報告書および意見書は、改正労働安全衛生規則第52条の6の規定に従い、事業者は面接指導の結果の記録を5年間保存すること。
当該記録は労働者の疲労の蓄積の状況、心身の状況、事後措置に係る医師の面接指導の結果の記録に該当するものです。
プライバシーに留意して、管理してください。

## 面接指導結果報告書

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 対象者 | 氏名 | | 所属 | |
| | | | 男・女 | 年齢　　歳 |
| 勤務の状況<br>(労働時間、<br>労働時間以外の要因) | | | | |
| 疲労の蓄積の状況 | 0.　1.　2.　3.<br>(低)　(重) | | | |
| その他心身の状況 | 0.　所見なし　　1.　所見あり (　　) | | | |
| 面接医師判定 | 本人への指導区分<br>※複数選択可 | 0. 措置不要<br>1. 要保健指導<br>2. 要経過観察<br>3. 要際面接 (時期：　　)<br>4. 現病治療継続　又は　医療機関紹介 | (その他特記事項) | |

| 医師の所属先 | 年　月　日 (実施年月日) | 印 |
|---|---|---|
| | 医師氏名 | |

## 事後措置に係る意見書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 就業区分 | 0. 通常勤務　1. 就業制限・配慮　2. 要休養 | | |
| 就業上の措置 | 労働時間の短縮<br>(考えられるものに○) | 0. 特に指示なし | 4. 変形労働制または裁量労働制の対象から除外 |
| | | 1. 時間外労働の制限＿＿＿＿時間/月まで | 5. 就業の禁止 (休暇・休養の指示) |
| | | 2. 時間外労働の禁止 | 6. その他 |
| | | 3. 就業時間を制限＿時＿分～＿時＿分 | |
| | 労働時間外の項目<br>(考えられるものに○を付け、措置の内容を具体的に記述) | 主要事項 | a. 就業場所の変更 b. 作業の転換 c. 深夜業の回数の減少 d. 昼間勤務への転換 e. その他 |
| | | 1) | |
| | | 2) | |
| | | 3) | |
| | 措置期間 | ＿＿＿日・週・月　(次回面接予定日　年　月　日) | |
| 医療機関への受診配慮等 | | | |
| 連絡事項等 | | | |

| 医師の所属先 | 年　月　日 (実施年月日) | 印 |
|---|---|---|
| | 医師氏名 | |

株式会社 Veritas Japan
産業医ラボ.com